

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	②地域特性に応じた下水道等の整備
			施策の小項目名	○各種污水处理施設の計画的かつ効率的な整備
主な取組	農業集落における污水处理施設の整備		対応する成果指標	污水处理人口普及率
施策の方向	・ 污水处理施設については、人口動態を注視し、下水道、農業・漁業集落排水施設、合併処理浄化槽など、地域の実情に応じPPP／PFIによる民間活力の利用も考慮し、各種污水处理施設の計画的かつ効率的な整備に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
農村の生活環境の改善、公共用水域の水質保全等に寄与するため、農業集落におけるし尿や生活排水等の汚水・汚泥を処理する施設の整備を進める。	市町村	農業集落排水施設等の整備支援		
		整備地区数(内訳)		
		14地区	13地区(新規1地区、継続12地区、累計15地区)	14地区(新規1地区、継続13地区、累計16地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部農地農村整備課		【 098-866-2285 】	関連URL
				—

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

農業集落排水事業

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

一括交付金
(ハード)

補助

2, 296, 961

2, 401, 778

令和7年度活動内容

9市町村（13地区）において、下水処理施設の整備に対する補助および適切な事業執行・管理に向けた調整等を行う。

予算事業名

農業集落排水事業

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

一括交付金
(ハード)

補助

2, 600, 806

令和8年度活動計画

11市町村（14地区）において、下水処理施設の整備に対する補助および適切な事業執行・管理に向けた調整等を行う。

活動指標名

整備地区数（内訳）

R5年度

R6年度

実績値

—

—

R7年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

13地区

14地区

92. 9%

進捗状況

順調

活動概要

恩納第2地区（恩納村）ほか12地区において、農業集落排水施設の整備または更新に対し補助した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

整備目標14地区に対し13地区の整備できたことから、「順調」と判定した。継続地区の汚水処理施設に対しては限られた予算内で事業執行し、し尿および生活雑排水等を処理することによる水質保全並びに汚水を処理した際に発生する汚泥を堆肥化して農地等へ使用することによる資源循環が図られた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案

反映状況

○沖縄振興予算減額影響事例として継続地区を挙げ、予算確保に取り組む。

計画的に整備する必要があり、継続地区のうち名嘉真（I 期）地区等を沖縄振興予算の減額影響事例として挙げ、予算確保に取り組んだ。

- 2 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	沖縄振興予算確保のため補正予算も要望したが、本来必要な事業費が確保できない。	⑧ その他	沖縄振興予算の減額影響事例として継続地区を挙げ、引き続き予算確保、適正な予算配分及び補正予算の確保に取り組む。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	②地域特性に応じた下水道等の整備
			施策の小項目名	○各種汚水処理施設の計画的かつ効率的な整備
主な取組	漁港漁村環境整備事業（漁業集落環境整備事業）		対応する成果指標	汚水処理人口普及率
施策の方向	・ 汚水処理施設については、人口動態を注視し、下水道、農業・漁業集落排水施設、合併処理浄化槽など、地域の実情に応じPPP／PFIによる民間活力の利用も考慮し、各種汚水処理施設の計画的かつ効率的な整備に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
漁村インフラの整備として、漁業集落排水施設の長寿命化対策および予防保全対策を実施する。	市町村	漁業集落排水施設の長寿命化及び予防保全対策		
		整備数(改築・機能保全工事)(内訳)		
		調整・検討	1地区	1地区(継続1地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部漁港漁場課		【 098-866-2305 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

漁業集落環境整備事業（補助事業）

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

内閣府計上

補助

0

0

令和7年度活動内容

新規地区の調査・検討を実施した。

予算事業名

漁業集落環境整備事業（補助事業）

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

内閣府計上

補助

9,000

令和8年度活動計画

港川地区（八重瀬町）において機能保全計画を策定する予定である。

活動指標名

整備数（改築・機能保全工事）
（内訳）

R5年度

R6年度

実績値

—

—

R7年度

実績値(A)

目標値(B)

達成割合
A/B

調査・検討

調整・検討

0.0%

進捗状況

順調

活動概要

新規地区の調査・検討を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

年度別計画のとおり、新規地区の調査・検討したため、進捗は「順調」と判断した。翌年度の事業を予定どおり実施できる見込みである。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案

令和8年度以降の計画的な漁村インフラの整備に向け、過去に実施した地区の整備事例について情報発信するなど、関係機関との連携の強化に努める。

反映状況

令和8年度以降の計画的な漁村インフラの整備に向け、過去に実施した地区の整備事例について情報発信するなど関係機関と連携の強化を図った結果、事業主体から要望のあった事業予算を満額確保できた。

- 5 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	これまで県内において、漁業集落排水施設の機能保全工事の実績がなく、事業の具体的な実施方針が不透明である。	③ 他地域等事例を参考とした改善	同様な事業を実施しているほかの都道府県や課の事例について情報収集し、適切な事業実施に努める。